



従業員の皆さんと三輪経営指導員(左端)



SD-ACT内観



米粉クレープ



無添加パンズのハンバーガー



SD-ACT外観



PyuOne外観

町全体を巻き込んで活気ある地域を実現!

自動車産業と飲食業界への事業展開 ～有限会社アクト(大泉町商工会)～

リトルブラジルとも称される大泉町は、ブラジルをはじめとする外国人住民が多く国際色豊かな地域であるとともに、工業、特に自動車産業が盛んであり地域経済の柱となっています。この大泉町で「人と人との繋がり」を大切に、更なる出会いから「地域社会に貢献する」ことを指針として事業を拡大、展開し続けている事業所が今回紹介する「有限会社アクト」です。

自動車製造ライン業務を主軸としてきたアクトは、更なる地域産業への貢献のため、大泉町商工会の経営指導員と共に事業再構築補助金第1回公募に申請し採択。新たに自動車整備工場「SD-ACT」(エスディーアクト)を展開し、地域の主要産業を別の角度から後押しするべく新たな事業分野へ飛び込みました。

しかし、「町のこと」を最優先に考えているアクトはこれだけでは留まりません。自動車整備事業を軌道に乗せるべく奮闘しつ

つ、さらに別の角度から町の活性化を図るため2023年にオープンしたのがハンバーガーとクレープの専門店「PyuOne」(ピュワン)です。

こだわりの無添加パンズは町内のパン工房から、グルテンフリーの米粉クレープに使うのは町内事業所の白タマゴ。オープン当初から開始した「町の魅力を高めて地元飲食業を応援するコラボ企画」では、地元飲食店とタッグを組み毎月コラボメニューを生み出し続けて第10弾を数えます。

商工会員同士の繋がり、地域産業を支える企業間の繋がり、食を通して町内の人々と作り上げる繋がり。「人と人との繋がり」に徹底した信念を持ち、新たな挑戦をし続けているアクトの地域貢献に今後も期待が膨らみます。

CONTENTS

有限会社アクト(PyuOne) 大泉町商工会	…1	持続化補助金活用事例	…4
「ぐんま創業スクール2024」開講 「事業承継マッチングin群馬」開催	…2	ぐんまみらい信用組合と連携協定締結・マル経融資について	…5
「地域経済活性化シンポジウムin東京」に石川会長登壇 「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2024」開催のお知らせ 労働保険と最低賃金に関するお知らせ	…3	関東ブロック商工会青年部連絡協議会報告・県青連野球大会開催報告	…6
		リスクチェックシート	…7
		経営支援センター通信	…8



県連HP



県連公式LINE

お問い合わせ等 >>>

027-231-9779(代)

e-mail kenren@gcis.or.jp

群馬県商工会連合会 前橋市関根町三丁目8番地の1

発行者 石川 修司

連 合 会 リ ポ ー ト

成功する創業ノウハウを伝授！ 「ぐんま創業スクール」が開講

本会では、創業支援を目的として「ぐんま創業スクール2024」を10月6日～11月3日まで毎週日曜日、計5日間の日程で開催しました。本スクールでは「成功する創業」「儲かる創業」に特化したプログラムで、ビジネスアイデアの構築、そして成功に導くビジネスプラン策定といった実践的なカリキュラムを学びました。

受講生は、1年以内に創業を目指す48名で、中小企業診断士の綿貫有二先生による講義が行われました。綿貫先生の熱意ある講義により、受講生は創業への自信をさらに強める事ができました。受講生からは、「不安から前向きな気持ちに変わり、創業を後押しされた」、「同じく創業を目指す仲間ができ、情報共有が図れた」といった感想が多数寄せられました。今後も、商工会では、本スクール受講生に対するサポートを継続的に行っていく予定です。

11月17日からは安中会場(安中市商工会)にて同内容の創業スクールを開講いたします。



先輩创业者の体験談聴講



綿貫有二講師の講義の様子

後継者募集イベント 「事業承継マッチングin群馬」を開催

日本政策金融公庫が主催となって第三者承継を進めるマッチングイベントがオンラインで9月19日に開催されました。本イベントでは、県内3社の承継希望事業者がオープンネームで登壇し、経営者本人が映像などを交えて事業内容を紹介、オンライン上で視聴者と質疑応答が行われました。

本会も共催しており、承継希望先の事業者との調整やイベント当日に事業者と登壇してサポートするなど地域の商工会職員にご協力いただきました。

1. ロッジ岩田渡(宿泊業：川場村)
2. チャイニーズダイニング天壇(飲食業：前橋市)
3. 天丸(飲食業：みなかみ町)

うち一件はイベント時間内で承継候補者が決まるなど成果を上げており、今回参加した3社からは「参加してよかった。イベントを紹介してもらえて、これからの事業の継続・承継について展望が開けた」といった感想が寄せられました。



みなかみ町事業者 事業説明



川場村事業者 オンライン参加者との質疑応答

「地域経済活性化シンポジウムin東京」に 石川会長が登壇！

日本政策金融公庫と日本経済新聞社共催による「地域経済活性化シンポジウムin東京」が9月17日に東京都内で開かれ、本会の石川会長を含む中小企業支援機関(商工団体、地域金融機関)のトップらが「中小企業の事業承継と人材雇用」をテーマに意見を交わしました。

第2部のパネル討論で石川会長は、下仁田町の地域おこし協力隊による飲食店の事業承継を例に「今後は移住者等への承継支援も重要になる」と発言し、中小企業の人手不足の問題に対しては「将来を見据えた省力化投資や外国人材の活用も検討する必要がある」と意見を述べました。



「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2024」 開催のお知らせ

本県の商工会地区には、地域の食品製造物及び農林水産物を活用した魅力的な地場産品や加工食品を有する食品製造業者が数多く存在します。そして、時代の変遷とともに、変化する消費者のニーズや流通形態の多様化等により、新しい市場の開拓が必要とされています。しかしながら、事業者が魅力ある自社商品をPR出来る機会が少ないことが課題のひとつです。

このような背景を受け、本会では、自社商品の販路拡大に挑戦する事業者を対象として、「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2024」を開催することになりました。

本商談会は、個別アポイント型商談会となっております。この商談会を通じて、事業者とバイヤーが直接商談し、商品の魅力やニーズを深く理解し合う機会を持つことで、取引の拡大や地域の特産品の知名度向上を目指しております。



個別に商談する事業者

- 日程 令和6年12月3日(火) 午後1時～午後5時30分
- 場所 ビエント高崎
- 参加サプライヤー・バイヤー 各20社程度

主な出展品

花豆製品、リンゴ製品、焼菓
子、ゼラート、ドレッシング、
クラフトビール、こんにゃく製
品、干し芋、パスタソース等

労働保険は働く皆さんを守ります。

11月は労働保険未手続事業一掃強化期間です

常用・パート・アルバイトなど労働者を一人でも雇用している事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)の加入が義務づけられています。

まだ加入手続をされていない事業主は、すぐに加入手続をお願いします。

加入の手続き、ご相談は群馬労働局労働保険徴収室または最寄りの労働基準監督署、ハローワークへお願いします。

群馬労働局総務部労働保険徴収室
(電話：027-896-4734)

～群馬県最低賃金が改正されました～ **確認しよう 最低賃金！**

群馬県最低賃金 時間額 985円 令和6年10月4日より改正

詳しくは、群馬労働局労働基準部賃金室 (電話：027-896-4737)
又は群馬県内の労働基準監督署へお問い合わせください。

店舗屋外スペース改修及び新施術メニュー開発による新規開拓

espace hair 代表 齋藤恵司さん(前橋東部商工会 関口指導員)

当店は前橋市に店舗を構え、近隣住民を主要顧客とする創業26年の美容室です。流行のカット提案はもとより、水カラー、水パーマを専門的にを行う店として評判を呼び、多くのリピーターのお客様から支持をいただいております。しかしながら、昨今のコロナ禍や物価高騰などの影響により売上が伸び悩んでいる状況に加え、顧客の高齢化に伴い体が不自由なお客様への要望に対応できていないことに課題を抱えていました。

事業内容及び効果

持続化補助金を活用して、低刺激カラー・髪質改善施術用ローラーボウルの導入と店舗屋外スペースの改修を実施しました。ローラーボウルの導入により、ダメージを抑えつつカラー、パーマ等を美しく仕上げる施術力の強化につながったほか、施術時間も大幅に短縮され回転率も上がりました。また、屋外スペースに車いす用のスロープとドックスペースを整備したことで、足腰の悪い方や車いすの方に加え、愛犬といつも一緒にいたい方でも安心して利用いただける環境が整い、顧客満足度の向上と新規顧客の獲得につながりました。



事業者の声

将来の売上目標を設定し、その達成のためにどうすべきかを考える良い機会になりました。また、自社の経営計画を改めて見直すきっかけとなり、今後も積極的に活用していきたいと思います。

現存する群馬県内最古の酒蔵が挑むクラフトウイスキーづくり

牧野酒造株式会社 代表 牧野顕二郎さん(高崎市倉渕商工会 横塚指導員)

「牧野酒造株式会社」は、元禄五年(1692年)に創業した群馬県内における現存する最古の酒蔵です。しかしながら、日本酒業界は厳しく、日本酒需要減少やコロナ禍での料飲店需要の大幅な落ち込みを経験しました。そこで、新たな事業として「倉渕蒸留所」のブランドを立ち上げ、ウイスキー製造に着手しました。

商品化検討段階で、商工会を通じて、他地域のウイスキーに精通した商工会員事業所へのヒアリングを行いました。その結果、ニューメイクは熟成前の透明な原酒で、熟成後を想像して楽しむマニア向けの商材であり、あまり市場に出回らないということがわかりました。そこに着目し、透明なウイスキー「倉渕-NEWMMAKE-」として商品化いたしました。

持続化補助金では、販売促進を行うべく、リーフレットやブランディングサイトの作成等を行い、売上増加に努めました。昨年12月に発売したところ、テレビや新聞等で取り上げられ、業務に支障をきたす程の嬉しい悲鳴が出る大きな反響を呼びました。



事業者の声

当社は、これまでに様々な補助金を利活用してきたものの、小規模事業者持続化補助金は、今回が初めての利用でした。他の補助金にはない販促物に用いることが可能な点がこの補助金の特徴だと感じております。今回の経験をもとに、今後も上手く活用できたらと思います。

ぐんまみらい信用組合と連携協定を締結

本会とぐんまみらい信用組合(高崎市田町、八高武理事長)は9月5日、同信組にて中小企業・小規模事業者の産業振興や発展、人材育成に寄与することを目的に「包括連携・協力に関する協定」を締結いたしました。

協定に基づき、県内商工会や外部機関と連携し、中小・小規模事業者の経営改善や人材育成に向けた各種セミナーの開催、事業承継・創業支援、地域情報の相互提供などに取り組んでいく予定です。

調印式で石川会長は「少子高齢化や物価高騰などで廃業が増えている。商工会地域に支店網を持つ同信組と多方面で連携し、会員事業所の経営支援を強化してまいりたい」と語りました。



協定を締結した石川会長(右)と八高理事長

小規模事業者を支えて半世紀 日本政策金融公庫 マル経融資(小規模事業者経営改善資金)のご案内

マル経融資は、昭和48年10月に、商工会・商工会議所などの経営指導を金融面からサポートし、小規模事業者の経営改善の促進を目的として創設された、無担保・無保証人で利用できる制度です。現在までに500万件以上の小規模事業者が利用していますが、融資を受けるには商工会・商工会議所の推薦が必要となります。資金の使い道は、仕入や諸経費の支払い、買掛金の決済、賃金の支払いなどの運転資金。また、工場や店舗の建築(改装)資金、車両や機械設備の購入などの設備資金が利用可能です。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した特例措置が別枠で設けられており、1,000万円までの範囲で融資を受ける事ができます。(※1)

ご融資限度額	ご返済期間	融資利率
2,000万円(マル経)	運転資金 7年以内(据置1年以内) 設備資金10年以内(据置2年以内)	1.35%(※2) (マル経基準利率)
1,000万円(コロナマル経)	運転資金20年以内(据置5年以内)	マル経基準利率

※1 コロナマル経の取扱は令和6年12月31日受付分までとなります。

※2 令和6年10月1日時点

※マル経融資のご利用には一定の要件があります。詳しくは最寄りの商工会までご相談下さい。

関東ブロック商工会青年部連絡協議会令和6年度長野大会 濱田守理さんが最優秀賞!

「関東ブロック商工会青年部連絡協議会 令和6年度長野大会」が9月19日(木)、20日(金)に長野県「長野市芸術館」にて開催されました。主張大会では群馬県代表として濱田守理さん(高崎市新町商工会)が出席し、見事最優秀賞に輝きました!濱田さんは、「「商工会に感謝」青年部の一員として視覚障害を持つ自分にできること。～「多様性」を実現できる商工会青年部～」をテーマに、青年部活動や事業を通して感じた「多様性の大切さ」について発表し、「同じような境遇の人に勇気を与えたい」と話し、自らの経験や苦難を乗り越え地域振興にかけける思いを発表しました。濱田さんは関東ブロックを代表して、11月27日(水)に大阪府吹田市で開催される「第24回青年部全国大会(大阪大会)」へ出場されます。皆さんの応援をお願いします!



県青連第55回野球大会は群馬伊勢崎商工会青年部が 3連覇達成!

群馬県商工会青年部連合会(田子公寛会長)は、「県青連第55回野球大会」を8月27日(火)と10月16日(水)に開催しました。8月27日(火)は1・2回戦が前橋市桃ノ木川グラウンドで、10月16日(水)は準決勝・決勝が上毛新聞敷島野球場で行われました。今大会は県内商工会青年部9チームが出場し、決勝戦では群馬伊勢崎商工会青年部が沼田市東部商工会青年部を3-2で下し、見事3連覇を果たしました。



優勝した群馬伊勢崎商工会青年部

順位

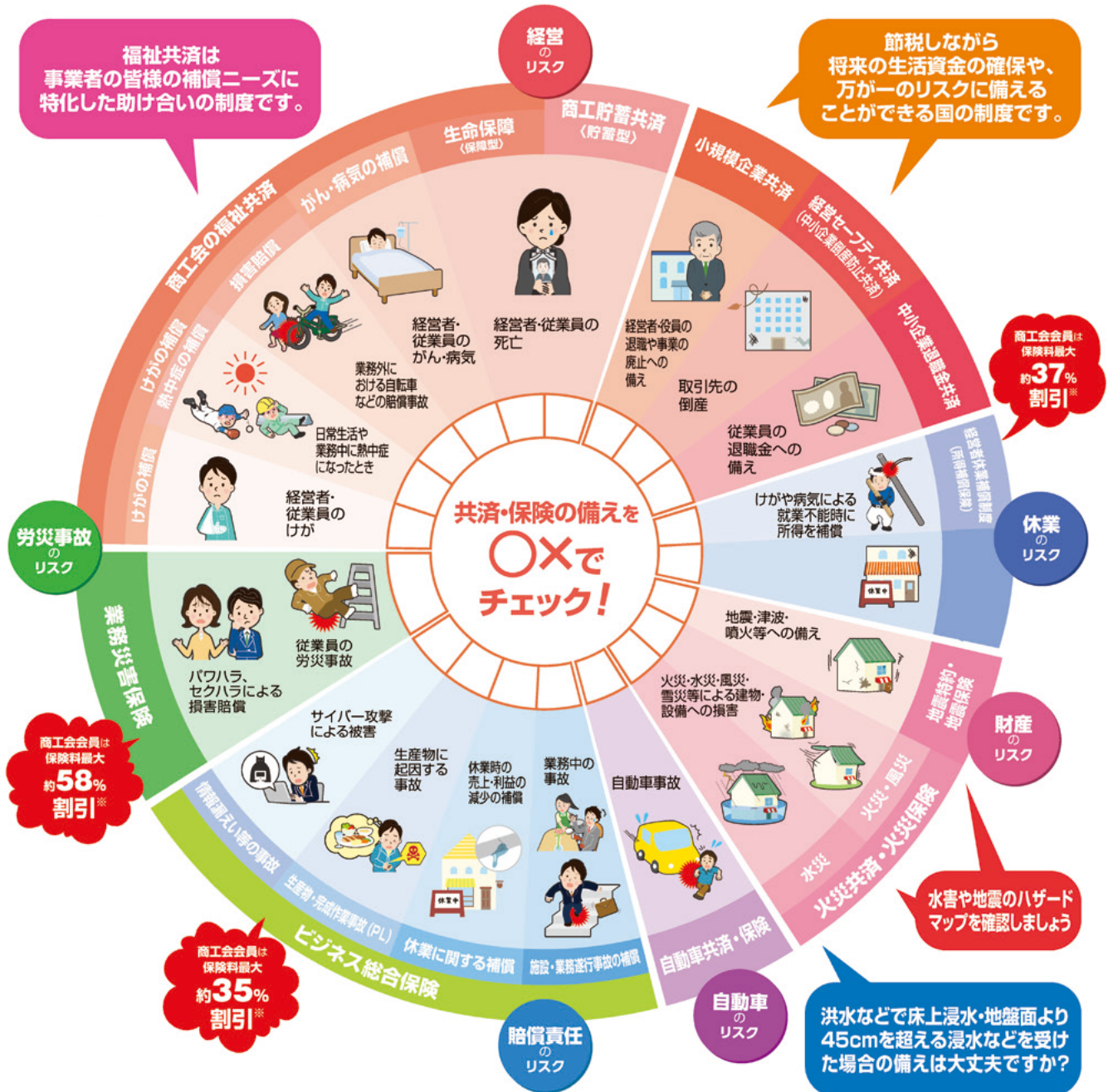
- 優勝** 群馬伊勢崎商工会青年部
- 準優勝** 沼田市東部商工会青年部
- 第3位** 片品村商工会青年部
- 第3位** しぶかわ商工会青年部

個人賞

- 最優秀殊勲選手賞** 浅貝 悠斗 選手(群馬伊勢崎商工会青年部)
- 殊勲選手賞** 五十嵐隼都 選手(群馬伊勢崎商工会青年部)
- 殊勲選手賞** 金子 英樹 選手(沼田市東部商工会青年部)

あなたの事業所のリスク管理は 大丈夫ですか？

定期的な共済・保険の確認はとても大切です。
下の表で現在の備えをチェックしてみましょう。



このチラシは各共済・保険等の概要についてご紹介したものです。取扱商品、各共済・保険の名称や補償内容は引受会社によって異なりますので、内容は各共済・保険のパンフレットまたは重要事項説明書をご覧ください。
各共済・保険の内容について、ご不明の点がございましたら商工会におたずねください。
※ご加入の地域によっては取り扱いのない商品もございます。詳しくは最寄りの商工会へおたずねください。

商工会は 行きます 聞きます 提案します

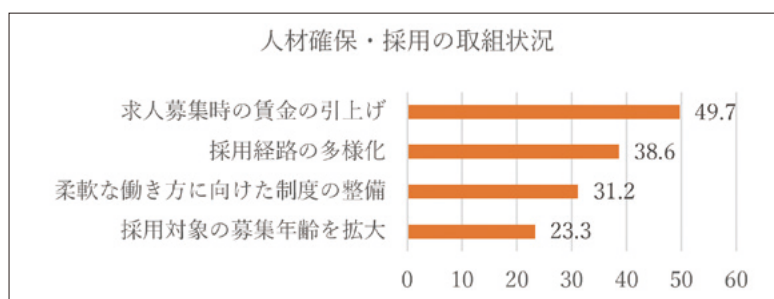
中小企業・小規模事業者が抱える多様化・複雑化する経営課題解決のため、経営支援センターでは専門人材を配置し、会員事業者様が抱える課題解決の支援を行っております。今回は嘱託専門指導員による経営に役立つコラム記事を掲載します。

人手不足とその対応

嘱託専門指導員 田村 健

(独)中小企業基盤整備機構の「中小企業・小規模事業者の人手不足への取組状況に関する調査(2023年)」によると、回答企業の6割強が重要または将来的な課題として認識しており、3割強が人手不足の状況を深刻と捉えています。また、他の団体や機関の同様の調査でも約6割の企業が人手不足と回答しています。運輸業及び建設業では約8割が人手不足としている調査結果もあります。

- 人材確保・採用に関する取組(複数回答)では順に、約5割が「求人募集時の賃金の引上げ」、約4割が「採用経路の多様化」、約3割が「柔軟な働き方に向けた制度の整備」、約2割が「採用対象の募集年齢の拡大」となっています。



(図表：(独)労働政策研究・研修機構
「人手不足とその対応に係る調査」
データを基に加工)

- 他に対応策として、「事業のスリム化、無駄の排除、外注の活用」等もあります。ICT設備投資の効果については、「業務効率の向上」は7割弱が効果ありとしていますが、「人手不足の解消」は3割程度の効果に留まっています。人手不足への対応を検討する際に、ご参考にして下さい。

ローカルベンチマーク手法を使って、企業の健康診断をしてみませんか

嘱託専門指導員 儘田 光明

ローカルベンチマークとは、経済産業省が提案する、企業の経営状態の把握、いわゆる「企業の健康診断」を行うツールです。企業の経営者と金融機関・支援機関等が対話を行いながら、ローカルベンチマーク・シートなどを使用し、企業経営の現状や課題を相互に理解することで、企業の経営改善を目指します。

ローカルベンチマークシートは、財務面と非財務面の指標に基づいて構成されており、以下の3枚組のシートからなります。

6つの指標(財務面)：財務データを評価する指標

商流・業務フロー(非財務面)：企業の業務プロセスや流れを評価する指標

4つの視点(非財務面)：経営者や従業員、顧客、地域社会などの視点から評価する指標

【例 6つの指標(財務面)】

企業の健康診断ツール
ローカルベンチマーク
2022年度版

■基本情報	
商号	株式会社〇〇
代表者	代表取締役
従業員数	100人未満
業種	製造業
売上高	5,130,250円
経常利益	15,000円
従業員数	35人

■財務指標(最新期)			
指標	数値	前年度	変化率
1.売上高	5,130,250円	4,800,000円	+6.7%
2.経常利益	15,000円	10,000円	+50%
3.営業利益	10,000円	8,000円	+25%
4.純利益	8,000円	6,000円	+33%
5.売上高利益率	0.3%	0.2%	+50%
6.経常利益率	0.3%	0.2%	+50%



自社の経営の現状把握や経営分析、各種補助金申請などで、ローカルベンチマークをご活用頂けます。経営者の皆様も自身の頭の中にあることをアウトプットしてみませんか。まずは経営支援センターまでご連絡を。

経済産業省 ローカルベンチマーク関連サイトは以下の通り

https://www.meti.go.jp/policy/economy/keiei_innovation/sangyokinyu/locaben/index.html